



令和 2 年 5 月 15 日 柿崎小学校発行

## 「よりよい自分 よりよい学校をつくる子ども」を目指して

校長 近藤 隆司

新型コロナウイルス感染症対策により、明日がどうなるか分からない毎日を過ごして 3 ヶ月を迎えています。

「あー！！どうしてよりによって、今年なんだ！」「なぜ今なんだ！」「だれも経験したことがないことを、どうしろというのだ！」・・・と思ったり、言ったりすることが、子どもたちにも、私たちにもあったことは間違いないと思います。

けれど、とらえようによっては、「だれも経験したことがなかったことを、今私たちは経験できている」と考えることができます。

当校においては、今年是一个一个の学校行事、児童会行事、PTA活動等について、今までにない視点や観点で改善や見直しができるチャンスと捉えています。

それぞれの行事等には、それぞれの「めあて」があります。「なぜそれを行うのか」「それを行うことで子どもたちの、どのような姿を求めていくのか」ということです。これは明確です。今年の当校の目指す子どもの姿である、「よりよい自分 よりよい学校をつくる子ども」の姿です。

その姿を求めるために、よりその「めあて」に向かっていくために、子どもたちや教職員のよさや可能性を十分に発揮させながら、生き生き、伸び伸びと教育活動を行ってまいります。併せて、一个一个の学校行事等について、保護者の皆様、地域の皆様とともに改善や見直しを図りながら、よりよい柿崎小学校をつくってまいりたいと思います。

本年度は何よりも、「子どもたち、保護者の皆様、教職員の命と健康を守ること」を一番にして、取り組んでまいります。ご理解ご協力をお願いいたします。

5月11日から、学校が再開されました。子どもたちの声や笑顔が戻ってきました。子どもたちは、柿崎小学校を生き生きとさせてくれます。教職員も、「今日この一日」の「今」を大切にしながら、子どもたちと活動を積み重ねています。感染症予防のための制約が多い日々が続きますが、「今できること」に全力で取り組むことの素晴らしさを実感することができています。

ちょっと大げさですが、「今日も生きていてよかった」と思える一日、「明日も学校が楽しみだね」と子ども（保護者の皆様）と話し合える柿崎小学校をつくっていきます。



# 令和2年度

## 第1回学校運営協議会が開催されました。

4月8日（水）に第1回学校運営協議会が行われました。学校運営協議会とは、保護者、地域の方、学校職員などで構成され、学校の教育活動について意見を交わし、保護者や地域の方の意見を学校運営に反映させていくためのものです。

今回は、今年度のグランドデザイン等について承認をいただきました。そして、グループに分かれて、今年度の取組や活動内容について、様々な角度から意見を出していただきました。今回いただいたご意見を、これからの教育活動に生かしていけるようにします。

出されたご意見の一部を紹介します。

- \* 柿崎を大好きな子どもに育ててほしい。そして、将来的に柿崎に戻ってくる人間を育てたい。そのために生活科や総合的な学習の時間を充実させてほしい。柿崎にいる恵まれた人材を人材バンクのような形でまとめることで、継続的に学校の活動に参画できる。
- \* ながらパトロール隊の参加者が増えていない現状がある。しかし、パトロール隊に入らなくてもPTAの中で、子どもの安全確保に取り組んでいる方もおられる。新たな方向性を考えていきたい。
- \* あいさつ運動に直接取り組むだけでなく、子どもがあいさつを呼び掛けるポスターを作成したり、のぼりを作ったりする啓発や呼びかけの取り組みがあってもよいのではないか。



【学校運営協議会メンバーの紹介】（敬称略）

会長 平野伸二 副会長 丸山卓也

委員 中野博幸 常山菊江 井部佐恵子 滝澤正芳 八木崇博 小山 慶

玉井智子 平野光明 近藤隆司 石口 昇 横尾裕美 滝沢ちあき



## ながらパトロールにご協力ください。

柿崎小学校では、コミュニティースクール創設当時から、ながらパトロールに取り組んでいます。創設当時は40名近くのメンバーがいましたが、現在は25名（4/14日現在）となっています。

散歩をしながら、ごみを出しながら、草取りの手を休めながら、子どもたちへの挨拶、声掛け、見守り、誘導、情報提供など活動に取り組んでいただけるとありがたいです。

パトロール隊の方には黄色いベストと横断旗をお貸しいたします。

募集は随時行っておりますので、ご希望の方は連絡ください。



Tel 025-536-3126 柿崎小学校 担当：教頭 石口 昇